

希望坂(北中だより)

第2号 令和5年4月26日

みやき町立北茂安中学校

校長 古賀 健司

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashigeyasu-j/>



学校教育目標



「夢や目標をもち

チャレンジ精神と思いやりの心に

満ちあふれた生徒の育成」

◇学校教育目標 ～ キーワードは3つ ～ ◇

学校教育目標(右下のポスター)は、校訓『自律』を具現化するためものです。

①

～

③

に当てはまる言葉は何でしょう？

3年生が考えてくれた意見をヒントに考えてみてください。答えはお子様、または北茂安中の生徒・職員にお尋ねください。(このページを探しても見つかりません。)

【質問】 ① をもつことは、どうして大切だと思いますか？

「①があると、がんばれるようになるから」

「①があると、自分自身を高めることができるから」

「①がないと、これから先に進めない」

「漠然と物事に取り組んでも、大きな成果は出せないから」

「①をもつことで、自分が何をやりたいかがわかるし、
何をしなければいけないかもわかるから」

【質問】 ② (精神)は、どうして大切だと思いますか？

「②は、自分の成長につながるから」

「②をしないと、何も始まらないから」

「②することで、度胸がつくから」

「②を続けたら、いつか達成できるから」

「自分の道を、自分自身で切りひらくため」

「自分が後悔しないようにするため。やらないで後悔するより、やって後悔する方が良いから」

「②することで、今までの自分とちがう自分を発見することができる」

「苦手なことでも②してみたら、それが案外いいことに気づいて、失敗してもそこから学ぶことが出てくるから」

「②することで、自分の弱さに向き合うことができ、自分自身を強くしてくれる。仲間の存在の偉大さにあらためて気づかされる」

【質問】 ③ は、どうして大切だと思いますか？

「自分も相手もうれしい気持ちになるから」

「③がないと、協力して仕事ができないから」

「③がないと、集団生活がうまくいかないから」

「③がないと、ひとりぼっちになるような気がします」

「人によって価値観がちがうから、意見が対立しても相手の立場になって考えてみるのが大切だから」

「③がなかったら、自分勝手になってしまい、周りの人に迷惑をかけてしまうから」



孔子は、③のことを一生かけて行う価値ある行いと、「恕」(じょ)という言葉で表しています。

①～③は、これからの人生をよりよく生きていくうえで大切にしてほしいものです。頭でわかっていることと、実際にできることは異なります。実行することは難しいです。でも周囲には実行している人がたくさんいます。生徒一人ひとりが、互いのよさや頑張りを認め合いながら、共に成長の階段をのぼってくれることを願っています。

◇登校のようす◇

朝、校門付近に立って、生徒の登校を出迎えます。ほぼ全員が自転車登校です。生徒は校門の手前で、押しボタン式の歩行者信号が青になったら、自転車を押して道を横断します。

横断するとすぐに「希望坂」が始まるため、自転車が渋滞しますが、その際に体力のある上級生が待機し、下級生を先に行かせます。

北茂安中の生徒にとっては当たり前のことかもしれませんが、どの生徒もあまりに整然と実行することに関心するばかりです。

1年生が道をゆずられて、うれしそうな恥ずかしそうな表情で会釈しながら坂を上っていく姿は、見ている者にとっても気持ちがよく、毎朝すがすがしい気持ちにさせてもらっています。



◇お花をいただきました◇

4月18日(火)の朝、校門付近で生徒を迎えていると、近所に住む方が「いつも立ってあるから…」と言いながら私に花を渡してくださいました。お名前を伺うと「〇〇といます。家にたくさん咲いているから…」と笑顔で話され、心が温かくなりました。

人を大切にされるお姿は、私にとって良き手本であるとともに、こういった方がおられるから心温かな人が地域に育つのだらうなと思いました。

ありがとうございました。



◇校内での車両通行の留意点◇

【保護者のみなさまへ】

登下校時に学校においでの際は、校門・希望坂を入口とし、体育館北通用口を出口とする一方通行ルートをお願いしています。

◇家庭訪問◇

4月21日から担任による家庭訪問を実施しています。緊急時の対応などのため、ご自宅の場所や通学路を確認するとともに、教育方針等について懇談させていただきます。時間をお取りしますがよろしくお願いします。